失敗は成功のもと　まずはチャレンジを！

児玉　琢磨さん（黒石団地）

ダンボールコンポストを始めたのは、今年の3月からです。リサイクル推進員の会議の中で紹介があったことがきっかけで興味を持ち、始めました。

最初は自己流で取り組んでいたんですが、虫がかなりわいてしまったんです。

そんなとき、黒石団地で最初のダンボールコンポスト説明会があり、もう一度チャレンジしてみました。それから一度目の堆肥ができ、今はもう2サイクル目に入っています。

ごみも減るし、自宅に畑があるのでダンボールコンポストでつくった堆肥を使うことができてとても楽しいですよ！今では、虫の予防法も、万が一、虫がわいてしまったときの対処法もバッチリです。わたしは生ごみを小さく切って入れますが、そんな作業も苦になりません。

最初はわたしも失敗しましたが、こればかりはやってみないとどういうものかわかりません。気軽に取り組めるのがダンボールコンポストのいいところ。まずはチャレンジしてみてください！

2つのダンボールを用意して、交互に生ごみを入れているという児玉さん。ダンボールを開けると一気に蒸気が・・・。さすがです！温度が上がりうまく分解が進んでいることがわかります。

ごみは宝の山！合志市ダンボールコンポストのパイオニア！

NPO法人　生ゴミ研究会（関　祐子代表）

合志市内に活動の拠点を置く「生ゴミ研究会」。だれでも簡単にできるダンボールコンポストを通じて循環型社会を目指そうと今年の4月に発足しました。

同研究会は、市内外の地域住民を対象に講習会を行なうかたわら、現在は県の教育モデル事業（生ごみ減量大作戦）にも取り組み、市内7つの小学校で4年生児童にダンボールコンポストを指導。環境教育の普及と啓発も行なっています。

熊本県ストップ温暖化県民総ぐるみ運動「実践行動キャンペーン（地域活動部門）」では、この活動が認められ、優秀賞を受賞しました。

同研究会には、せっかく作った堆肥を活用する場がないといった相談も寄せられていることから、今後はその利用法についても検討し、ダンボールコンポストの輪をさらに広げていければと意欲を見せていました。

小学校での指導

11月13日、優秀賞受賞の報告に市役所を訪れた生ゴミ研究会メンバー

疑問はつきもの。あなたもこんなことで迷っていませんか？

よくある質問 Q&A

Q1　生ごみのにおいはしないの？

A1　生ごみ特有の嫌なにおいはほとんどしません。コンポスト開始時はくん炭のにおいがし、徐々に腐葉土のようなにおいになってきます。

Q2　毎日生ごみを入れてあふれ出したりはしないの？

A2　生ごみの90%以上は水分です。ダンボールが生ごみの水分を外に出してくれるので中身の“かさ”が増えることはほとんどありません。

Q3　白いカビがはえた！大丈夫なの？

A3　大丈夫です。白いカビは微生物が順調に働いている証拠です。

Q4　虫が発生した！

A4　幼虫であればコンポストの温度を上げることで退治できます。それでも退治できないときはコンポストの中身をビニール袋に移し、口をしっかりと閉めて天日で1、2日干してください。熱と窒息でほとんどの虫は駆除できます。

Q5　温度が上がらないのですが・・・

A5　温度が上がらなくても分解が進んでいれば問題はありません。
どうしても温度を上げたい場合は使い終わったてんぷら油（一度に200ccぐらいまで）や甘いもの、魚のあらなどを入れると温度が上がりやすくなります。

♥市役所のダンボールコンポスト日記♥

市役所にも置いてあるダンボールコンポスト。
その成長日記をつづってみました。

7月22日（火）
今日からダンボールコンポスト開始！

8月5日（火）
白カビが生えるものの、なかなか温度が上がらない…
環境衛生課の弁天さんが家の生ごみを大量に持ってきた！
明日が楽しみです。

8月6日（水）
昨日のご飯の成果？温度が 40℃ぐらいまで上がりました！

8月25日（月）
虫が発生！調べた結果アメリカミズアブという虫の幼虫であることが判明。ビニール袋にいれて2日間天日干し。→Q&A4へ
天気が良かったこともあってすべての虫を駆除できました。虫の死骸は貴重なタンパク源なのでそのままコンポストで堆肥にします。

10月28日（火）
最近すえたにおいがしだした。温度も上がりにくい。そろそろ熟成に入ろうかな・・・

まとめ

市役所庁内でのコンポストなのでお昼の弁当の食べ残しやお茶がらなどをおもに入れていました。
温度は、土・日投入しないため、月曜には一度下がって、週末になると上がってくる、というサイクルでした。
まだ堆肥化の途中ですが、堆肥が出来上がったら来年の庁舎の壁面緑化などに使えるといいな、と思っています！

こまったときの強い味方！

フォローアップ講座

この講座では「こんなときはどうしたらいいの？」「うまくできてるか心配・・・」など、ダンボールコンポストに関するさまざまな疑問や悩みにお答えします。作成中の堆肥を持ってくると診断も行ないます。

始めてみませんか？

ダンボールコンポストモニター募集

市では、生ごみ減量のためダンボールコンポストモニター事業を行なっています。
今年度は500世帯のモニターを募集しています。500世帯で３カ月の間ダンボールコンポストで生ごみ処理をすると、22トン以上の生ごみ削減が見込まれます。
皆さんの参加をお待ちしています。

フォローアップ講座とダンボールコンポストモニター事業の申し込みとお問い合わせは

環境衛生課（合志庁舎）　☎248−1202

個人で資材を購入したい人は下記のところで販売しています。

【ダンボールコンポスト購入についての問い合わせ先】

ＮＰＯ法人生ゴミ研究会 ☎248−3667　　**株式会社セイブクリーン ☎242−0059**